



不安を解消するために

今号は8月号に引き続

き、事務の阿南が担当さ  
せていただきます。

先月予定されていた学  
会で当院のお看取りの実  
績などを発表する予定で



「在宅医療連携室」の外観  
(上)と内観

したが、諸事情により学  
会が延期となってしまい  
ました。学会の様子も含  
めて、この欄でお伝えし  
たかったのですが、今回  
は、発表予定だった内容  
のありましただけお伝えし  
たいと思います。

発表内容は、「最期まで  
住みなれた自宅で過ごし  
たい」を支えるためには、  
何が必要なのか。その要  
因と対策を検討し、ウリ

期まで自宅で過ごせた患  
者さんと、自宅以外(病院  
や施設)で最期を迎えら  
れた患者さんの状況を比  
較・検討し、自宅療養の継  
続を困難とする要因の特  
定し対策を考えることで、  
患者さんご家族の不安  
を解消していければと考

えています。  
事務職にできることは  
限られています。業務  
を通して田滑な診療をサ  
ポートできるよう努力し  
続けたいと思います。

当院では、在宅診療へ  
の疑問にお答えする「在  
宅医療連携室」写真II  
を開設しています。お気  
軽にご利用ください。予  
約優先です。

☎ 042-439-1250

西東京市東町 4-14-18-2F

(訪問中のため不在が多い)

■電話対応 : 午前9:00~午後6:00

■定休日 : 土日(祝日は診療)

■訪問地域 : 西東京市、東久留米・  
新座・練馬の一部

まつばらホームクリニック 検索

※ 2018年4月、名称が「医療法人社団環濠会  
まつばらホームクリニック」に変わりました



↑ 診療相談は  
こちらから